

# 引抜き試験成績書

ウェルドコブラ

TOPスピード&POWERファスニング

**JPF**

日本パワーファスニング株式会社

2010年7月14日

マーケティング部

## 1. 試験目的

ウェルドコブラの引抜き荷重に対する抵抗特性を確認する。

## 2. 試験日、試験時気温および試験場所

2010年7月14日

茨城県筑西市森添島 日本パワーファスニング(株)下館工場 アンカー実験室

## 3. 試験項目

静的引抜き試験

## 4. 試験体概要

(1) 試料(アンカー): ウェルドコブラ 1045

(2) 試験母材: 無筋コンクリート  $24\text{N}/\text{mm}^2$

(3) 穿孔: ハンマードリルSPIT335 穿孔径 6.4 穿孔深さ 40mm

(4) アンカー埋め込み深さ: 30mm



図1 ウェルドコブラ 1045

## 5. 試験機器

(1) 载荷および計測機器 テクノテスターRT2000LD (サンコーテクノ株式会社製)

(2) 記録装置 テクノテスターグラフ (サンコーテクノ株式会社製)



図2 試験機器(インパクトドライバーは不使用)

## 6. 試験結果

### (1) 最大荷重

表1 引抜試験結果(最大荷重:kN)

試料 No	最大荷重 (kN)
1	4.31
2	4.63
3	4.89
4	4.72
5	4.84
6	3.31
7	3.25
8	3.4
9	3.12
10	3.5
平均	3.997
標準偏差	0.74
変動係数	18.52%

### (2) 破壊形態

全数アンカー抜け出し。終局時にコンクリート表層部の剥離を伴う試験体もあるが、最大荷重発揮時の破壊はアンカーの抜け出しであった。



図3 破壊形態典型

#### 【本書使用上の注意事項】

本書に記載のデータは全て実験値であり、保証値ではありません。

現場の躯体の状態や施工精度を考慮し、十分な安全率を掛けた上でご使用ください。

## 8. 試験担当者

日本パワーファスニング(株) マーケティング部 長谷部

以下余白